

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	日常会話で利用者の“したい事や行きたい場所”“困っている事”等を聞いたり、ご家族の面会時やケアプラン作成時に要望を聞いているが、遠慮されているのか殆ど意見や要望が出ない状況である。	利用者やご家族が遠慮なく職員に要望や困り事、苦情等が言えるような関係になっている。	・字の書ける利用者には要望や困り事のアンケートを取ったり、ご家族にも意見箱の活用を勧める。行事等でご家族が集まった際、ご家族だけで話し合いをして頂き、意見・要望を出してもらう様にする。また利用者・ご家族から出た意見は直ぐ対応できる事でも苦情・要望書の記録に残していく。	12ヶ月
2	13	定期的に防災訓練を実施しており、地域との連絡網も出来ているが、近くに民家が無く地域との交流が少ない為、地域合同の避難訓練が実施出来ていない状況である。	年1回は地域合同の避難訓練が実施出来るようになる。	自治公民館長に合同防災訓練が実施出来るよう協力をお願いすると共に、地域の方にGHの存在を知って頂く為にもっと地域との交流を増やしていく。	12ヶ月
3	14	利用者に馴染みのある言葉(方言)を使ったり、理解力の低下した方には、短い言葉で声かけを行っているが、時々馴れ馴れしい言葉遣いであったり、高齢者に相応しくない言葉かけをしている時もある。	利用者の人格を尊重した声かけや対応を全職員が出来るようになる。	介護職員会議の中で言葉遣いやプライバシー確保についての研修を行っていく。また不適切な言葉遣いや対応をする職員に対しては介護主任や管理者がその都度注意を促していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。